



統語－音韻写像における イントネーション句の位置付け

2024年

11/30 (土)

16:00-17:30

参加無料

要事前申込 ▶▶

Zoomによるオンライン開催

下記URLまたは

QRコードよりお申込み下さい

申込締切:11/28(木)15:00

<https://eipro.jp/sophia/events/view/SOLIFIC20241130>

使用言語：日本語、対象：大学院生・研究者



石原慎一郎 氏

(ルンド大学 准教授)

講演概要：

文の統語構造が音韻構造に反映される統語－音韻写像 (syntax-prosody mapping) 現象は1980年代から議論されてきたが、2010年代以降、Ito & Mester (2007, 2012) や Selkirk (2009, 2011) の新しい提案により、理論上、統語構造と音韻構造のより厳密な写像が想定されるようになった。本講演では、音韻構造におけるイントネーション句 (intonation phrase) に注目し、統語構造の「節」、そして談話における発話行為との関係について、これまで提案されてきた理論を再考し、統語－音韻写像におけるイントネーション句の位置付けを提案する。

